

この章では、Rabby Creator の最も基本的な使い方について説明しています。まずは、Rabby を動かすのに必要なものを準備して、電源を入れるところからです。

### 3.1 準備するもの（モニター、キーボード、マウス、スピーカー、microSD カード）

まずは、Rabby を動かすために必要なものが揃っているか、確認しましょう。

必要なもの	推奨する仕様とその他の注意事項	推奨品（弊社で動作確認済みのもの）
マウス	・ USB 接続できるもの	DELL N889 , logicool MK240S
キーボード	・ USB 接続できるもの	DELL KB212-B , logicool MK240S
LANケーブル または 無線 LAN アダプタ (※1)	・ インターネットに接続する場合に必要 ・ 無線 LAN アダプタは USB 接続できるもの	無線 LAN アダプタ： PLANEX GW-USNANO2A , BUFFALO WLI-UC-GNM IO-DATA WN-G150UMK
ディスプレイ	・ 以下のどれか ①HDMI 入力のあるモニターやテレビ ②DVI 入力のあるモニター	—
ディスプレイと Raspberry Pi を 接続するケーブル	・ ディスプレイに合ったケーブル ①HDMI-HDMI ケーブル (HDMI 入力のあるモニターやテレビ用) ②HDMI-DVI ケーブル (DVI 入力のあるモニター用)	—
スピーカー	・ 音声出力する場合に必要 ・ USB 接続できるもの、または ヘッドホン端子に接続できるもの ・ スピーカー出力付きの HDMI ディスプレイの 場合は HDMI 経由でも音声出力ができます。	logicool Z50 ELECOM MS-W11USV ELECOM MS-UP201
microSD カード	・ 起動時や長期保存用のストレージ として利用 ・ 8GB 以上の容量が望ましい	シリコンパワー microSDHC CLASS4 新品を利用する場合は、フォーマット 不要下記サイトよりフォーマットを 入手し、フォーマットを行う (※2)

※1：Raspberry3 は、wi-fi チップを内蔵しています。

※2：SD/SDHC/SDXC 用 SDF フォーマッター 4.0 – SD Association

[https://www.sdcard.org/jp/downloads/formatter\\_4/](https://www.sdcard.org/jp/downloads/formatter_4/)

